

科目ナンバー： 研究・CNS：MC3033

授業コード： 6630300300

講義科目名称： 母性看護学援助論Ⅱ

英文科目名称： Advanced Nursing Maternal-Infant Ⅱ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎常盤洋子、増澤祐子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】			
	【氏名】 ◎常盤 洋子 増澤 祐子	【所属】 新潟県立看護大学 同上	【研究室】 320 311	【メールアドレス】 yotokiwa@niigata-cn.ac.jp masuzawa@niigata-cn.ac.jp
	【大学の科目区分】 専門分野			
	研究	【DP1】 ○	【DP2】 ◎	【DP3】 ○
	CNS			【DP4】 ○
	助産			【DP5】 ○

到達目標	<p>1. 母性看護学・助産学研究の動向を説明できる。</p> <p>2. 文献のクリティークを通して母性看護学・助産学研究における課題を説明できる。</p> <p>3. 母性看護学・助産学研究における研究方法を説明できる。</p> <p>4. 現代社会における母性看護学・助産学研究の動向を理解し自己の研究課題を探究できる。</p>
------	---

授業概要	講義，先行研究論文，グループ討議，発表を通して、母性看護学研究を概観することによって、自己の研究課題や研究の背景、問題の所在、研究の意義を明確にしていく。
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学修課題：母性看護学・助産学研究における研究の動向と研究に背景 学修内容：研究の背景と学術的問い、研究の意義、理論的枠組み・概念的枠組みの理解 事前学修：自己の研究課題に関する研究の動向と研究の背景について調べる 事後学修：自己の研究課題に関する研究の背景を文章化する 備考：常盤・増澤</p> <p>2 授業内容 授業形態：演習（発表・討議） 学修課題：母性看護学研究の動向-社会的背景（1）- 学修内容：国内外の文献検索、文献レビュー 事前学修：自己の研究に関する文献を検索し、研究の背景について文献検討をする 事後学修：研究の背景について文献検討で得られた知見を整理する 備考：常盤・増澤</p> <p>3 授業内容 授業形態：演習（発表・討議） 学修課題：母性看護学研究の動向-社会的背景（2）- 学修内容：国内外の文献検索、文献レビュー 事前学修：自己の研究に関する文献を検索し、研究の背景について文献検討をする 事後学修：研究の背景について文献検討で得られた知見を整理する 備考：常盤・増澤</p> <p>4 授業内容 授業形態：演習（発表・討議） 学修課題：母性看護学研究の動向-研究課題に関する動向- 学修内容：国内外の文献検索、文献レビュー 事前学修：自己の研究に関する文献を検索し、研究の背景について文献検討をする 事後学修：研究の背景について文献検討で得られた知見を整理する 備考：常盤・増澤</p> <p>5 授業内容 授業形態：演習（発表・討議） 学修課題：母性看護学研究の動向-研究の問い- 学修内容：国内外の文献検索、文献レビュー 事前学修：自己の研究に関する文献を検索し、研究の問いに関する文献検討をする 事後学修：研究の背景について文献検討で得られた知見を整理する 備考：常盤・増澤</p> <p>6 授業内容 授業形態：演習（発表・討議）</p>
------	--

7	<p>学修課題：母性看護学研究の動向-研究の意義-</p> <p>学修内容：国内外の文献検索、文献レビュー</p> <p>事前学修：自己の研究に関する文献を検索し、研究の意義に関する文献検討をする</p> <p>事後学修：研究の背景について文献検討で得られた知見を整理する</p> <p>備考：常盤・増澤</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：母性看護学研究の動向-研究の意義-</p> <p>学修内容：国内外の文献検索、文献レビュー</p> <p>事前学修：自己の研究に関する文献を検索し、研究の意義について文献検討をする</p> <p>事後学修：研究の背景について文献検討で得られた知見を整理する</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
8	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：自己の研究課題の研究目的についての検討</p> <p>学修内容：研究の問いと研究目的、研究意義の検討</p> <p>事前学修：自己の研究に関する文献を検索し、研究の問いと研究目的、研究の意義について整合性の検討</p> <p>事後学修：自己の研究課題に関する研究の問いと研究目的、研究の意義を文章化する</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
9	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：自己の研究課題に関する理論的枠組みの検討</p> <p>学修内容：自己の研究課題に関する理論的枠組みについて文献検討</p> <p>事前学修：自己の研究課題に関する理論的枠組みについて文献検索</p> <p>事後学修：自己の研究課題に関する理論的枠組みについて文献検討の結果を整理し、文章化する</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
10	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：自己の研究課題に関する概念についての検討</p> <p>学修内容：自己の研究課題に使用する用語の概念に関する文献検討</p> <p>事前学修：自己の研究課題に使用する用語の概念について文献検索</p> <p>事後学修：自己の研究課題に使用する用語の概念について文献検討の結果を整理し、文章化する</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
11	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：自己の研究課題に関する研究方法に関する理論</p> <p>学修内容：研究方法に関する理論</p> <p>事前学修：自己の研究課題に関する研究方法に関する理論の整理</p> <p>事後学修：自己の研究課題に関する研究方法に関する理論を文章化する</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
12	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：自己の研究課題に関する研究方法に関する理論一対象の選定と除外基準一</p> <p>学修内容：自己の研究課題に関する対象の選定と除外基準、リクルートについて</p> <p>事前学修：自己の研究課題に関する対象の選定と除外基準、リクルートについて文献検討</p> <p>事後学修：自己の研究課題に関する対象の選定と除外基準、リクルートについて文章化する</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
13	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：自己の研究課題に関する倫理的配慮</p> <p>学修内容：自己の研究課題に関する倫理的配慮と倫理審査書類の構成について</p> <p>事前学修：人を対象とする生命倫理・医学系研究に関する倫理指針・ガイドラインの確認</p> <p>事後学修：自己の研究課題に関する倫理的配慮について文章化する</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
14	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：自己の研究課題に関する研究計画書の作成</p> <p>学修内容：自己の研究課題に関する研究計画書の作成</p> <p>事前学修：自己の研究課題に関する研究計画書の作成に必要な書類の確認</p> <p>事後学修：自己の研究課題に関する研究計画書及び資料の作成</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
15	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議）</p> <p>学修課題：自己の研究課題の研究計画審査書類の作成</p> <p>学修内容：研究計画書審査書類の作成</p> <p>事前学修：研究計画審査の手続きの確認</p> <p>事後学修：研究計画書審査に必要な書類の作成</p> <p>備考：常盤・増澤</p>
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標1～4に対して、発表資料の内容 30%、討論の内容 20%、自己の研究課題に関するレポート50%で評価する。
テキスト	最新の論文や文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。
参考図書・資料等	必要に応じ適宜紹介する。
受講、課題、資料配布等のルール	欠席の場合は必ず担当教員に事前に連絡する。 発表資料は人数分コピーし、授業前に配布する。 発表・討議は学生が進行する。

教員からのメッセージ	本科目は自身の研究テーマの明確化を念頭におき、学生が自主的・主体的に学習を深化させることを期待する。
オフィスアワー	随時対応する（メール等で調整）。